

「48th Sony Aquarium」 ～Meet Doki Doki 美ら海の世界と出会う夏～

ソニーの最新技術でもっと楽しむ！沖縄美ら海の自然と生き物たち

アクションカム撮影映像でサメが見ている世界を体感！デジタル一眼カメラで海の世界と一緒に泳ぐ！

2015年7月24日(金)～9月6日(日) 於:銀座 ソニービル ※入場・体験無料

イベント Web サイト:<http://www.sonybuilding.jp/event/aqua/>

銀座 ソニービルは7月24日(金)～9月6日(日)まで、沖縄美ら海水族館の監修のもと、ソニービル全館で「48th Sony Aquarium」を開催しております。



8F「コミュニケーションゾーン OPUS(オーパス)」では、ソニーのデジタル一眼カメラ『α 7S』で、等身大のジンベエザメや沖縄の海の生き物たちを4K(*1)で撮影。デジタル4Kビデオカメラレコーダー アクションカム『FDR-X1000V』を、ジンベエザメに取り付けて撮影した映像を交えて制作した4K撮影映像作品を迫力ある大画面でご覧いただけます。今回は、その映像の撮影担当者・音楽制作担当者の方にインタビューいたしました。貴重映像の秘密や、ハイレゾの洗練された音に注目して鑑賞ください。

また、2F「ソニーショールーム」2Aフロアでは、水槽の魚たちをレンズ交換式デジタル一眼カメラ α™で撮影し、お魚観察がおこなえます。

「48th Sony Aquarium」では、沖縄美ら海の美しさ・生き物たちの躍動感を皆様にお伝えするために、ソニーの技術や商品が活躍しています。どんな商品が使われているのかを知り、まるで海の中と一緒に泳いでいるように楽しめる、各企画をご覧ください。

*1 フルHD(High Definition)映像の解像度 1,920×1,080 画素(210万画素)と比較して4倍以上の映像情報量を有している映像

〇8F 「“α”ムービー&ハイレゾ 体感シアター」

等身大のジンベエザメが泳ぎ回る！沖縄美ら海の臨場感を4K撮影映像とハイレゾリューション・オーディオ(以下、ハイレゾ)音源(*2)で体感！

「ジンベエザメから見える世界」

撮影機材：デジタル4Kビデオレコーダー アクションカム『FDR-X1000V』
沖縄美ら海水族館の協力を得て、『FDR-X1000V』を『黒潮の海』水槽のジンベエザメに取り付けて撮影した貴重な映像を大型ディスプレイ(*3)で上映。ジンベエザメが水槽の中で他の生き物たちと一緒に泳ぐ様子や、水槽を見ている人がどのように映っているかなど、ジンベエザメから見える世界を体感できます。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー
アクションカム『FDR-X1000V』



*2 ハイレゾリューション・オーディオ音源とは、一般に CD(44.1kHz/16bit)、および DAT(48kHz/16bit)を超える情報量(サンプリング 周波数、もしくは、ビット数のいずれかにおいて)を持つ、リニア PCM や DSD フォーマットの音源を指します。

*3 ソニーPCL 株式会社「4KVIEWING®」で提供される自発光型 超高精細大型ビジョン。同展示には横 7.6m×高さ 2.7mを使用。「4KVIEWING®」詳細：<http://www.sonyplc.jp/sonypcl/4kviewing/> 「4KVIEWING®」はソニーPCL 株式会社の登録商標です。

「SIGNS OF LIFE」

撮影機材：デジタル一眼カメラ『α 7S』

デジタル一眼カメラ『α 7S』のコンパクトボディならではの機動力を活かし、等身大のジンベエザメや沖縄の海の生き物を 4K で撮影、色とりどりの生き物や雄大な自然に迫っています。

今回のテーマは美ら海にすむ生き物たちの「生命」。様々な色や姿を、撮影期間 2ヶ月、4名のカメラマンによって収めました。

映像を通して、希少な生き物たちの「生命」の躍動を、迫力の横 7.6m×高さ 2.7mの大画面(3,840×1,404 ピクセル)でご覧いただけます。まるで一緒に海の中を泳いでいるような、沖縄の透き通る海の世界をお楽しみください。



4K

デジタル一眼カメラ『α 7S』



★ソニーの最新技術がとらえた美しい海と生き物たち

これまで 4K 撮影のスタンダードだったプロフェッショナル機器は大型なものが多く、機材が大きいことにより生き物たちが警戒してしまうため、描写できる世界に制限がありました。

今回、『α 7S』ならではのコンパクトさを生かした機動性により、生き物たちの希少な映像や、近くに寄り添う映像の表現に成功しました。

ウミガメに間近に接近した映像や、ジンベエザメが大迫力で迫るアングルなど、コンパクトな機材だから表現できた世界観を表現する映像作品となっています。

★沖縄で撮影したカメラマンが語る「ここは絶対見てほしい！」貴重映像の秘密

★岡田裕介さん(デジタル 4K ビデオレコーダー アクションカム『FDR-X1000V』撮影担当)

ジンベエザメの映像で「ここは注目してほしい」という見どころを伺いました。

注目すべきはジンベエザメにアクションカムを取り付けた沖縄美ら海水族館の『黒潮の海』水槽の映像だと思います。

まるで自分がジンベエザメになって泳いでいるかのような感覚にワクワクしながらも、マンタがギリギリまで迫る迫力ある画が撮れたというのは、アクションカム『FDR-X1000V』だからこそできたと確信しています。

普段、海での撮影のときに大型の機材を使用して潜るとどうしても魚たちは警戒心を持ち逃げて行ってしまいます。しかし、今回小型である『FDR-X1000V』をジンベエザメに取り付けた事によって他の魚たちは警戒することなく優雅に泳ぐ姿を見せてくれました。



ジンベエザメが口を開けて迫ってきたり、カメラの横を通り抜ける時の至近距離からの映像は、他では見たことのないアングルと距離感だと思います。ぜひ横 7.6m×高さ 2.7mの巨大なスクリーンでお楽しみください。

■「ハイレゾ」で感じる臨場感

迫力の映像を盛りたてるのは、臨場感溢れるハイレゾサウンド。リニア PCM 96kHz/24bit で記録されたハイレゾ音源(自然や海の中の音、音楽)を、ソニーのスピーカーの最上位機種であるリファレンスモデル“R”シリーズ『SS-AR1』と、マルチチャンネルインテグレートアンプ『TA-DA5800ES』の音響システムを使用し、高画質な映像と合わせて、その場に居るかのような臨場感をお届けします。



3ウェイ・スピーカーシステム
SS-AR1



マルチチャンネルインテグレートアンプ
TA-DA5800ES



★ハイレゾで聴かせる、洗練の音

★一ノ瀬 響さん(音楽制作担当)

ハイレゾで表現した音響効果、今回のポイントをお聞きました。

“SIGNS OF LIFE”のオリジナル音楽は、ピアノ、声楽、弦楽、電子音の4つのレイヤーで構成されています。息を飲むような美しい映像に対峙できるような「深さ」のある楽曲群を目指しました。録音、ミキシングはすべてハイレゾで行い、迫真のSEと共にマルチチャンネルで再生されます。

ハイレゾならではの鮮やかでキメの細かいサウンドにもぜひ耳を傾けてください。



・会場/時間 : 8F「コミュニケーションゾーン OPUS(オーパス)」 / 11:00~19:00

・上映スケジュール : 約 13 分間 繰り返し上映 (初回 11:03 スタート、最終回 18:45 スタート)

※上映時間は予告なく変更となる場合があります。

【体験プログラム】

○2F 「ソニーショールーム」

僕も私もカメラマンデビュー！お魚たちを撮ってみよう

ソニーショールームでは、水槽の魚たちをレンズ交換式デジタル一眼カメラ α™で撮影してお魚観察がおこなえます。

元気に動き回るお魚をソニーのカメラで撮影し、顔の表情や一匹一匹の模様をじっくり見てみましょう。



■「48th Sony Aquarium」 ~Meet Doki Doki 美ら海の世界と出会う夏~ 開催概要

期間 : 2015年7月24日(金)~9月6日(日) ※入場・体験無料

時間 : 11:00~19:00 ※屋外に設置する大水槽は 23:00 まで

会場 : 東京・銀座 ソニービル 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-3-1

URL : <http://www.sonybuilding.jp/event/aqua/>